日本鉄鋼認証標準物質（JSS）新製品販売開始のお知らせ

2024 年 1 月 11 日より、下記品種の販売を開始いたしました。
なお、購入手続きにつきましては、

JFE テクノリサーチ 倉敷事業部 材料試験部
（Tel：086-447-2669、e-mail：jss_kurahanbai@jfe-tec.co.jp）

にお問合せ下さい。

1. JSS 057-11（58 炭素鋼）

一般の商取引用に製造された鋼の一部を素材として作製した、炭素含有率 0.58％レベルの炭素鋼の認証標準物質です。精確さ管理などの通常用途だけでなく、**JIS G 1211-3**（鉄及び鋼－炭素定量方法－第 3 部：燃焼－赤外線吸収法）に規定されている炭素分析、**JIS G 1215-4**（鉄及び鋼－硫黄定量方法－第 4 部：高周波誘導加熱燃焼－赤外線吸収法）に規定されている硫黄分析、及び **JIS G 1228-3**（鉄及び鋼－窒素定量方法－第 3 部：不活性ガス融解－熱伝導度法）に規定されている窒素分析の、鉄鋼認証標準物質を用いる検量線の作成に使用できます。

認証値一覧表

単位　質量分率 ％

成分	C	Si	Mn	P	S	Cu	Al	N
認証値	0.578	0.185	0.803	0.0148	0.0161	0.0139	0.0340	0.00490
不確かさ	0.002	0.003	0.008	0.0004	0.0003	0.0002	0.0005	0.00014

－販売製品形状：250～1410 μm 切粉　150 g 入り
－素　材　製　造：神戸製鋼所（2017.02～2018.07）
転炉 → 取鍋精錬 → 連鋳（300 mm×420 mm） → 分塊圧延
155 mm 角×100 mm 長、重量 18.7 kg、数量 28 個（総重量 525 kg）
－試　料　調　製：JFE テクノリサーチ（2023.01～2023.05）
フライス盤切削調製
表面仕上げ　表面黒皮を除去した後、20 mm 研磨
偏析除去部　中心部 65 mm 角
－認証値決定分析：10 分析所（2023.06～2023.12）
東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、大阪産業技術研究所、
日鉄テクノロジー東日本事業所（君津）、
日鉄テクノロジー九州事業所（大分）、
JFE テクノリサーチ東日本事業部（京浜）、
JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、
日鉄テクノロジー研究試験事業所（尼崎）、コベルコ科研高砂分析所、
日本冶金工業川崎製造所

2. JSS 609-12（高速度鋼シリーズ　高速度工具鋼　SKH55）

高速度工具鋼 SKH55 の更新品です。**JIS G 4403**（高速度工具鋼鋼材）の SKH55（モリブデン系高速度工具鋼鋼材）に相当する化学成分で、当該規格材の溶鋼分析及び製品分析の精確さ確認だけでなく、鋼中の高タングステン含有率［(質量分率）10.0 %以上 20.0 %以下］定量法である、**JIS G 1258-8**（鉄及び鋼－ICP 発光分光分析方法－第 8 部：タングステン定量方法－硫酸りん酸分解法）の真度の検討にも使用できます。

認証値一覧表

単位　質量分率 %

成分	C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr
認証値	0.895	0.250	0.284	0.0242	0.00061	0.1230	3.97
不確かさ	0.003	0.002	0.003	0.0003	0.00005	0.0012	0.02

成分	Mo	Cu	W	V	Co	N
認証値	4.83	0.0494	6.14	1.86	4.71	0.0217
不確かさ	0.03	0.0005	0.03	0.02	0.02	0.0002

－販売製品形状：250～1190 μm 切粉　150 g 入り

－素　材　製　造：プロテリアル（2022.08～2022.12）
商用鋼 電気炉溶解 → ビレット → 熱間圧延
→ 仕上（112 φ×1100 L　2 本）

－試　料　調　製：プロテリアル（2022.12～2023.04）
粉砕・整粒　鉄乳鉢で粉砕、16～60 メッシュにふるい分け
洗浄・乾燥
JFE テクノリサーチ（2023.04～2023.05）
瓶詰め

－認証値決定分析：12 分析所（2023.05～2023.12）
東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、
日鉄テクノロジー東日本事業所（富津）、
日鉄テクノロジー九州事業所（八幡）、
JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、
日鉄テクノロジー東日本事業所（鹿島）、コベルコ科研高砂分析所、
大同分析リサーチ、愛知製鋼、日本冶金工業川崎製造所、プロテリアル、
日本海事検定協会

以上